



管路構造計算システム

「土地改良設計基準パイプライン」・「日本下水道協会」・「日本上水道協会」に準拠

価格 ¥231,000- (税+HASP 込)

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格は¥220,000- (税込) となります。

適用基準

- 農林水産省農村振興局
 - ・「パイプライン」(H21/3)
- 日本下水道協会
 - ・下水道施設計画設計指針 (H13/5)
 - ・下水道施設の耐震対策指針 (H18/8)
- 日本水道協会
 - ・水道施設設計指針 (2012 年)
 - ・水道施設耐震工法指針 (2009 年)

計算範囲

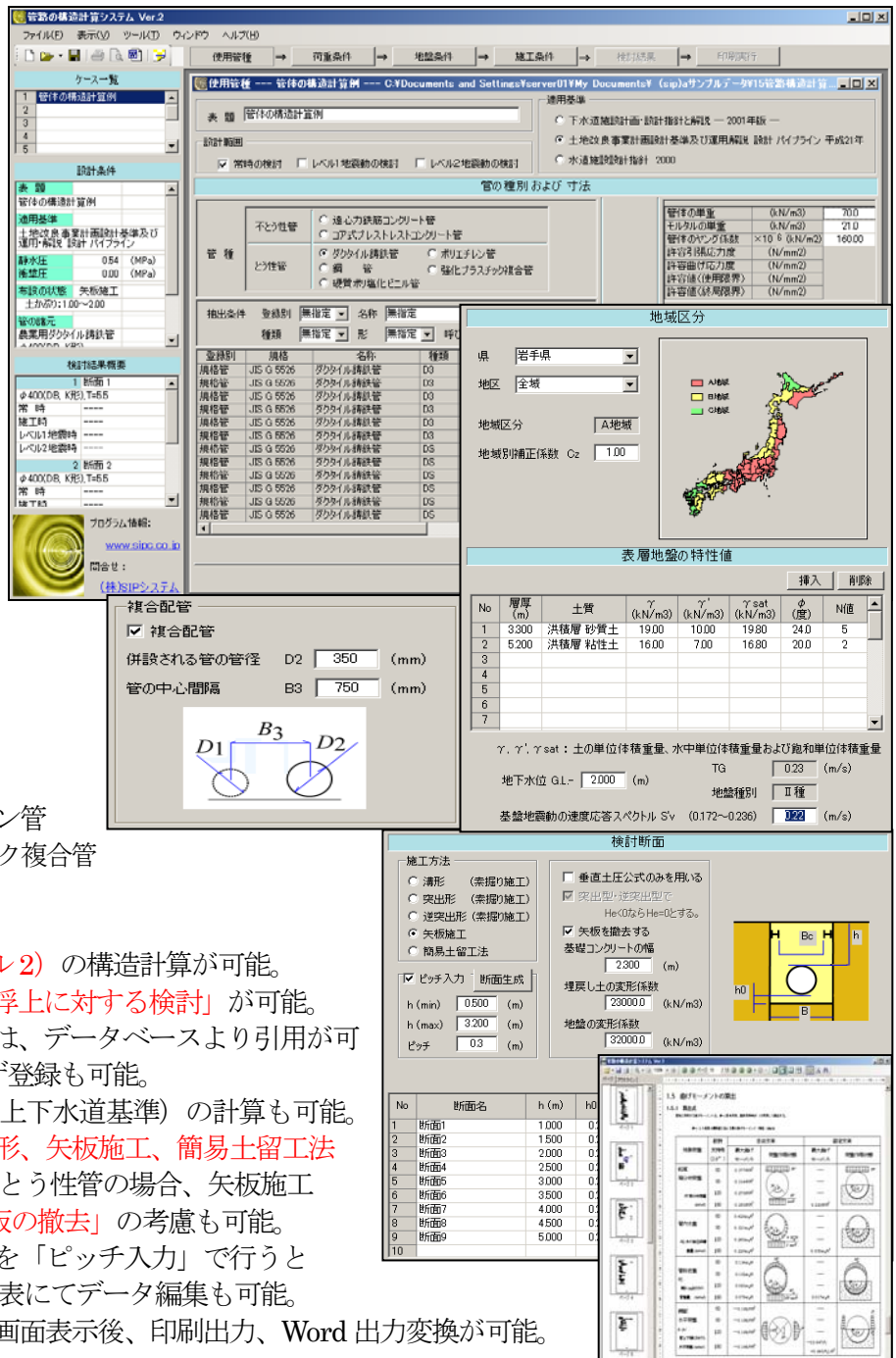
- 管体の常時・地震時の断面照査
- 埋設深(凍結深・浮上り)の検討
- 内圧から求めた管厚の判定
- 管体のたわみ率の算出と判定
- 管体の許容水圧の算出と判定

適用管種

- 不とう性管
 - ・遠心鉄筋コンクリート管
 - ・コア式プレストレスコンクリート管
- とう性管
 - ・ダクタイル鋳鉄管・鋼管・ポリエチレン管
 - ・硬質ポリ塩化ビニル管・強化プラスチック複合管

主な機能

1. 管断面の常時・地震時(レベル1、レベル2)の構造計算が可能。
2. 埋設深の検討として「凍結深」および「浮上りに対する検討」が可能。
3. 管種(とう性管・不とう性管)の特性値は、データベースより引用が可能。また、「登録管」として管種のユーザ登録も可能。
4. 「自動車荷重」では、プーシネスク式(上下水道基準)の計算も可能。
5. 「施工方法」は、溝形、突出形、逆突出形、矢板施工、簡易土留工法より選択が可能。また、下水道基準で不とう性管の場合、矢板施工(含む土留工)を指定した場合は、「矢板の撤去」の考慮も可能。
6. 検討管路断面の登録は、埋設深さの変化を「ピッチ入力」で行うと一括で断面登録が可能。また、断面一覧表にてデータ編集も可能。
7. 計算書は、目次の自動生成やプレビュー画面表示後、印刷出力、Word 出力変換が可能。



システム環境

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

- 基本 OS : Windows7&8 (32bit&64bit)、Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

お問合せ

ACCESS (URL) : http://www.sipc.co.jp (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)

TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい(受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。